

早川 紗耶香

職位 嘱託講師

研 究 業 績

2024年4月1日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年月
論文（単）	「日本における疾病管理とリカバリー（Illness Management and Recovery；IMR）研究の実際と今後の展望について」『同志社大学大学院社会福祉学論集』（28）、42-50頁	2014年3月
	「日本の精神保健福祉分野におけるピアサポーターの展開—文献レビューから」『同志社大学大学院社会福祉学論集』34、15-30頁	2020年3月
	「尼崎市における精神障害者ピアサポート関連事業の現状と課題—地域移行支援事業の実践から—」『関西社会福祉研究』(7)、67-7頁	2021年3月
	「日本の精神保健医療福祉における『当事者による支援』言説：先行研究を通して見た変遷過程」『評論・社会科学』(146)、99-126頁	2023年9月
翻訳（共）	『Wellness Self-Management 健康自己管理ワークブック』花園大学、（ <u>三品桂子（監訳）、早川紗耶香、一條美奈子、木曾谷武、酒井一浩、関谷典子、鈴木司、龍岡昌弘</u> ）総274頁	2015年
その他（単）	「質的研究—『研究方法』について学び、考えたこと」『第3期センター教育・研究プロジェクト報告集 社会福祉教育・研究における「エピソード記述」の展開』、51-52頁	2016年2月
	「基調講演報告」『同志社社会福祉学ニューズレター』97、3頁	2020年3月
その他（共）	「エピソード記述研究会の参加者による報告」『同志社大学社会福祉教育・研究支援センター News Letter』（ <u>松本理沙・早川紗耶香</u> ）19、14頁	2014年7月
	「修論・博論をふり返って」『同志社大学社会福祉教育・研究支援センター News Letter』（ <u>藤野真凜・早川紗耶香</u> ）33、5-7頁	2022年2月
口頭発表（単）	「精神障害のある人へのWellness Self-Management：WSMの実践—リカバリーに関する意識の変化に着目して」日本ソーシャルワーク学会、日本社会事業大学	2015年7月
	「IPS（Individual Placement and Support）における実践と原則の関係—日米の調査から」同志社社会福祉学会、同志社	2015年12月

	大学	
	「精神科病院・地域相談支援事業所・保健所協働による長期入院患者意欲喚起プログラムの実践—エンパワメントを主眼において」兵庫県公衆衛生協会中央研究会、兵庫県医師会館	2018年1月
	「日本の精神保健福祉分野におけるピアサポーターの背景と経過—文献レビューから」同志社社会福祉学会、同志社大学	2019年12月
	「自治体事業における精神障害者ピアサポーター活動の課題—支援者への FGI から—」日本精神保健福祉学会、早稲田大学	2023年6月
口頭発表（共）	「知的・精神障害者の地域移行に関する—考察—第6期障害福祉計画を手掛かりに」日本社会福祉学会（早川紗耶香・藤野真凜）、オンライン	2020年9月

